

財政状況の公表（平成21年5月公表 平成20年度下半期の財政状況）

平成20年度当初予算は、まちの魅力や活力を作り出していく施策や環境対策、子育て支援策や教育環境の向上など、まちづくり、人づくりを総合的に進める施策に取り組みました。

金額、割合は、表示単位未満で四捨五入しています。このため、収入率、執行率などの数値は、表示されている数値から算出した値とは一致しないことがあります。

各会計の予算執行状況

平成20年度下半期の予算の執行状況は、平成21年3月31日現在、次のとおりです。

各会計の予算執行状況

一般会計および各特別会計の執行状況は次のとおりです。なお、出納整理期間（4月1日～5月31日）の収入額と支出額は反映されていないため、最終的な決算額は異なります。

会計	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)	支出済額(億円)	執行率(%)
一般会計	1,058	911	86.1	828	78.3
用地特別会計	13	10	73.2	13	99.8
国民健康保険事業特別会計	309	273	88.1	281	90.7
老人保健医療特別会計	23	22	98.2	22	96.6
介護保険特別会計	167	155	92.8	145	87.4
後期高齢者医療特別会計	49	42	85.6	46	93.9

後期高齢者医療特別会計は、長寿医療（後期高齢者医療）制度の開始に伴い、20年度に新たに設けた特別会計です。

一般会計予算の執行状況

3月31日現在の執行状況は次のとおりです。

歳入	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)
特別区税	314	282	90.0
特別区交付金	346	353	101.8
地方消費税交付金・利子割交付金等	52	53	102.2
負担金、使用料及び手数料	27	25	92.7
国・都支出金	204	148	73.0
諸収入	11	9	79.3
特別区債	8	0	0
その他	96	41	42.1
歳入合計	1,058	911	86.1

歳出	予算現額(億円)	支出済額(億円)	執行率(%)
議会費	8	8	93.8
経営費	118	79	67.5
区民生活費	139	86	61.8
子ども家庭費	169	160	94.8
保健福祉費	318	285	89.5
都市整備費	72	53	73.0
教育費	105	87	83.4
公債費	58	58	100.0
その他	71	12	17.6
歳出合計	1,058	828	78.3

補正予算のあらまし（平成20年度下半期）

当初予算の成立後、施策の変更が必要となったり、社会経済状況が変わったりした場合に、追加や修正をするための予算が補正予算です。

平成20年度下半期には、次のとおり補正を行いました。

10月（平成20年第3回中野区議会定例会）

一般会計

13億7,500万円の追加補正を行いました。その内容は、サンプラザ事業の適正化・安定化を図るための追加出資等の経費です。

11月（平成20年第4回中野区議会定例会）

一般会計

2億9,527万5千円の繰越明許費の補正を行いました。その内容は、小中学校の校内LAN配線敷設工事が年度内に終了しないため予算の繰り越しを行うものです。

1月（平成21年第1回中野区議会臨時会）

一般会計

1億6,522万7千円の追加補正を行いました。これは、緊急経済・雇用対策を実施するための補正で、その内容は、IT関連や介護従事者の雇用創出、中小企業の事業資金調達の支援などです。

2月（平成21年第1回中野区議会定例会）

一般会計

7億4,290万円の減額補正を行いました。歳入では特別区交付金や配当額交付金等の各種交付金などを減額し、歳出ではの主な内容は、事業規模の変更に伴う経費の調整と契約差及び特別会計繰出金の減額を行ったものです。

国民健康保険事業特別会計

11億1,821万3千円の減額補正を行いました。

老人保健医療特別会計

3億2,914万6千円の減額補正を行いました。

後期高齢者医療特別会計

2億4,502万5千円の減額補正を行いました。

介護保険特別会計

1億5,150万9千円の減額補正を行いました。

2月（平成21年第1回中野区議会定例会）

一般会計

2億7,682万6千円の追加補正を行いました。これは、定額給付金及び子育て応援特別手当の給付事務費とプレミアム付き商品券の発行支援の経費です。

3月（平成21年第1回中野区議会定例会）

一般会計

46億6,904万2千円の追加補正を行いました。これは、定額給付金及び子育て応援特別手当の給付金などの経費です。

区債・一時借入金・基金・区の財産の状況

区債の状況

将来にわたり区の財産となる土地の買入れや公共施設の建設などの財源として発行するものです。いわゆる借金のことで、発行にあたっては、将来の財政負担が過大とならないよう注意が必要です。

区債の種類(発行目的)	3月末現在高(億円)	昨年9月末現在高(億円)
総務債(土地の取得、庁舎の整備などに)	60	64
民生債(社会福祉施設の建設などに)	84	88
都市整備債(土木債を含む。橋りょう・公園の整備などに)	100	110
教育債(小中学校や社会教育施設の整備などに)	38	41
減税補てん債(住民税減税に伴う減収分の補てんに)	113	119
その他(区民施設・環境施設の建設などに)	35	36
合計	430	458

一時借入金

区民税などの収入時期と経費の支出時期のずれなどから、一時的に支払いに必要な資金が不足することがあります。このとき、予定されている収入ですみやかに返済することを条件に、金融機関などから借り入れる資金を一時借入金といえます。

平成20年度下半期には、一時借入金はありませんでした。

基金

基金には、年度間の財政調整を図るための財政調整基金、将来の特別区債の償還に備えるための減債基金のほか、特定の目的のために積み立てるもの、その利子で事業を行うものなどがあります。

条例により設置されている、いわゆる区の貯金です。

基金の種類、目的と3月末の現在高は次のとおりです。

基金の種類	設置目的	3月末現在高(億円)
財政調整基金	年度間の財源の調整	187
減債基金	特別区債の償還財源確保	51
中野刑務所跡地防災公園建設基金	中野刑務所跡地の防災公園建設	10
社会福祉施設整備基金	社会福祉施設の整備・建設	8
義務教育施設整備基金	義務教育施設の整備・建設	79
平和基金	平和事業に要する財源確保	1
災害対策基金	大規模災害時における被災者の救援等	3
区営住宅整備基金	区営住宅の整備	6
介護給付費準備基金	介護保険給付費の次年度以降の財源確保	13
道路・公園整備基金	道路・公園の整備に要する財源確保	3
まちづくり基金	総合的なまちづくりに要する財源確保	23
区民公益活動推進基金	区民公益活動に必要な資金の助成の財源確保	0 (126万円)
介護従事者処遇改善臨時特例基金	介護従事者処遇改善のための介護報酬改定による保険料への影響を抑制	2
合計		387

区の財産

いろいろな事業を実施していくためには、道路、公園などの事業用地や庁舎などが必要です。区ではこうした土地建物のほか物品などの財産を保有しています。これらの財産については、常にその適正な管理に努めています。なお、50万円以上の重要な物品については、特別整理備品として管理しています。

3月末現在の保有高は、次のとおりです。

財産の種類	3月末現在	昨年9月末
土地	99万746.58平方メートル	98万9,639.73平方メートル
建物	50万525.01平方メートル	50万1,481.73平方メートル
備品(50万円以上)	2,325点	2,313点

区民のみなさんの区税負担

みなさんに納めていただく特別区民税の区民1人あたり、1世帯あたりの負担額は次のとおりとなります。

定率減税の廃止や国から地方への税源移譲により、区民税の負担が増えました。

・1人あたり 96,414円(昨年3月末は94,111円)

・1世帯あたり 163,173円(昨年3月末は160,182円)

平成21年4月1日現在 人口 312,439人、世帯 184,611世帯で算出(外国人登録者数・世帯含む)